

おんじゆく

2

昭和59年 2月

第244号

千葉県御宿町役場



寒さに負けない体力づくり

死亡原因の約七割——成人病

定期的に検診を

成人病は、ひとつの病気の名前ではなく、大人になってから症状が出てくるいくつかの慢性的な病気の総称です。

例えば、がん、脳卒中、心臓

病、高血圧、糖尿病などがあげられます。

これら成人病による死亡は、日本人の死亡原因の約六五パーセントを占め、しかも、社会的

にも、家庭的にも大切な時期にある四十代から増加し、老後にまで大きな影響を与えます。

この恐い成人病は、突然おこるのではなく、若い時から徐々に進行してくるものです。言いかえれば、成人病は「習慣病」ともいえます。

がんは早期発見が大切

現在、日本人の死因のトップはがん、四人に一人の割合で亡くなっています。

がんは、年齢を問わず、身体あらゆる部分にできます。

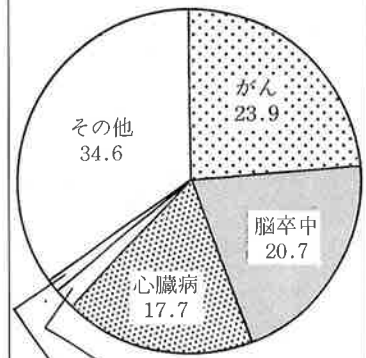
最近の傾向として、胃がんと子宮がんが減少しつつある一方、肺がん、乳がん、大腸がんが増加しています。がんに対する特效薬は、まだできていませんが、手術、放射線療法、化学療法は日進月歩です。

しかし、これらの治療法も、がんの発見が遅れては、効果が少なくなり、がんの病態や主症状を良く理解し、定期検診などによる早期発見が大切です。

後遺症の残る脳卒中

第二位の脳卒中は、脳の中の

成人病が総死亡に占める割合(%)



(資料)厚生省統計情報部「昭和57年人口動態統計」

血液の流れが障害されておこり、血管が破れると「脳出血」、逆に

つまる「脳梗塞」となるように、障害のおこり方や部位の違いで症状が異なります。

最近、予防意識の高まりで、脳出血が減少していますが、命

をとりとめても、発作後にことばの障害や、手足の運動障害といった後遺症を残す人が多いのです。

食事やストレスが原因の心臓病

の心臓病

第三位は心臓病です。成人病として多いのは、「虚血性心疾患」といって、心臓への血液の供給が悪くなることでおこる病気です。

心臓は、全身に血液を送るポンプの役割をしています。心臓自身は、冠状動脈と呼ぶ心臓をとり巻いている血管から、栄

養分を補給しています。この冠状動脈の動脈硬化などにより、血液の流れが悪くなり症状があらわれます。

例えば、一時的に血液の流れが少なくなっておこるのが「狭心症」で、この状態が長く続くと、心臓の筋肉が死んでしまうのが「心筋梗塞」です。

日本では、「虚血性心疾患」で死亡する人が増加しています。

これは、食生活が欧米化し、動脈硬化の原因となる脂肪をとり過ぎることと、精神的、肉体的ストレスが増加してきたためと考えられます。

積極的に検診・相談を

利用

成人病を予防し、健康な生活を守るためには、自らの日常生活をふり返ることから始めよう。



▲積極的に保健相談を利用

自覚症状がなくとも、定期的
に「住民検診」や「保健相談」
を受けることが大切です。

【町が行う検診・相談事業】

○胃の集団検診

対象／四十歳以上の方
時期／毎年四月頃

○婦人科検診

対象／三十歳以上の女性
時期／毎年六月頃

○住民検診

・四十歳以上（検尿、血圧、結
核レントゲン、身長、体重、
肥満度、問診）

・十八歳～三十九歳（結核レン
トゲン検査）
時期／毎年十月頃

○血圧相談、健康相談
対象／どなたでも
時期／毎月二回

時期／毎月二回

多い循環器系の病気

町では、昨年二月に施行され
た老人保健法に基づいた住民検
診を、昨年十月に実施しました。
対象者は、国民健康保険など
に加入している四十歳以上の方
で、二千二百二十九人が受診。
受診者のうち、精密検査が必

住民検診の結果から

※町が行う検診や相談は、無料
です。開設日時などは、有線放
送、回覧、広報紙でお知らせし
ますが、詳細は町住民課までお
問い合わせください。

要とされた方は、全体の二三パ
ーセント、四百八十六人。受診
者の四人に一人が、精密検査が
必要と診断されました。
精密検査該当者の多くは、高
血圧などの循環器系（四百七人）
で、以下、尿、肝機能、血糖な

どとなっていて
ます。
この精密検
査該当者は、
地元医師会の
協力を得て、
治療中の方を
除いてありま
すので、町内
には、かなり
の数の成人病
患者がいる、
と言えるので
はないでしょ
うか。

住民検診の結果

- 一般診査受診者 2,129人
- 精密検査該当者 486人 (23%)
 - ・循環器 407人
 - ・尿 29人
 - ・肝機能 20人
 - ・血糖 16人
 - ・貧血 14人
- 精密検査受診者 396人 (自分で病院に行った者は除く)
- 医師会判定
 - ・要治療 201人
 - ・要精密検査 152人
 - ・要指導 21人
 - ・著変なし 22人

申告と相談はお早目に

所得税の確定申告は、二月十
六日(木)から三月十五日(木)ま
です。また、贈与税の申告は、
二月一日(水)から三月十五日(木)
までです。

三月十日を過ぎると、税務署
の窓口は大変混雑し、ゆっくり
相談ができなかったり、長時間
お待たせすることがあります。
申告と相談は、できるだけお
早目にお済ませください。

▽確定申告の相談

茂原税務署などでは、つぎの
日程で申告相談を開きます。

確定申告書の書き方がわから
ない方、申告について相談を受

けられる方は、ご利用ください。

○所得税の出張申告相談

開催日	時間	会場
二月十七日(木)	午前九時三十分 から午後四時	勝浦市民会館
二月十七日(月)	"	大原町役場

○税理士会が行う無料申告相談

開催日	時間	会場
二月二十一日(木)	午前十一時から 午後四時	勝浦市民会館
二月二十二日(金)	"	御宿町税務署
二月二十七日(月)	"	大原町役場

▽確定申告は所定の申告用紙で
税務署から申告用紙の送付を

受けた方は、必ずその用紙で申
告してください。
なお、申告書は郵送でも受け
付けします。
▽確定申告でおわかりにならな
いとき
確定申告でおわかりにならな
い点がありましたら、お気軽に
茂原税務署（〇四七五―二二―
二一六六）または、町税務課
（二五一一）へお問い合わせく
ださい。



町県民税の申告

各地で受付

町では、町県民税の申告受付

月	日	地区	時間	場所
3月5日(月)		須賀浜	午前9時から 午後4時まで	須賀区青年館
6日(火)		高山田保	"	消防庫2階 区館
7日(水)		新六軒町	"	新六軒町青年館
8日(木)		実上谷	"	上公会堂2階
9日(金)		岩和田	"	岩和田青年館

○町県民税の受付日程○

を つぎの日程で実施します。
年末調整をうけた給与所得者
で、給与支払報告書が届いてい
る場合は、申告書を出しません
ので、医療費控除を受ける方は、
申し出てください。

納税はぜひ振替納税で

所得税の納期は、三月十五日
までです。納税には、振替納税
をおすすめします。振替納税は、
ご家庭の水道や電気料金などの
自動振替と同じ方法で、金融機
関が、あなたに代ってご指定の
預金口座から自動的に振替えて
納税する方法です。

ぜひ、この機会にご利用くだ
さい。

第三期水田利用再編対策

水田の有効利用を目標に 他用途利用米も制度化

昭和五十三年度から始まった水田利用再編対策。五十九年度から新たに第三期の再編対策がスタートします。

この第三期水田利用再編対策は、転作奨励金の見直しや水田の有効利用を図るため他用途利用米の制度化などが行われ、計画的な転作の推進と、定着化を目標にしています。

転作目標面積は緩和 四十三・四ヘクタール

今年度の転作目標面積は、ここ数年來の不作を考慮に入れ、緩和されました。

御宿町に対する転作目標面積（県の指示数量）は、前年度に比べ、〇・九ヘクタール減少の四十三・四ヘクタール。これを今年農家のみなさんにお願した農地一覽表調査で確定した耕地面積をもとに、各集落ごとに配分します。

他用途利用米制度を導入

第三期対策の大きな特徴のひとつに、他用途利用米制度の導

入があります。

これは、湿田などの有効利用を図るため、せんべいやみそなどの加工用米を年間約三十万トン生産するもの。

御宿町への割当ては、二百二十二俵で、希望者を取りまとめ、不足分は各集落に配分します。

他用途利用米の生産には、▽品種は、政府米として出荷できるもの。（一俵一万一千円）

▽出荷量は面積換算し、転作実施面積に入れる。

▽転作奨励補助金の対象とはならない。

▽農業協同組合との契約が必要などの規定があります。

また、昭和五十八年度までの保全管理水田でも生産できます。

詳しくは、町産業建設課までお問合わせください。

転作奨励補助金を手直し

また、第三期の奨励補助金は、次のように改められました。

- 奨励補助金（十アール当り）
- 特定作物（大豆、麦、そば、飼料作物）……四万一千円
- 青刈稲は、五十九年度から一般作物扱いとなります。

- 永年性作物（果樹：植栽後五年以内のもの）……四万九千円
- 一般作物（小豆、たばこ、花木、青刈稲、林地）……二万六千円
- ※青刈稲は、契約栽培のみ。林地については、植栽後三年間のみ。

- 野菜……二万一千円
 - 保全管理……二万一千円
- ただし、対象期間が六年間から三年間に短縮。

- ※町単独奨励補助金は、従来どおり補助する予定です。
- ・転作……一万円（十アール当り）
- ・保全管理……八千円（同）

依然多い悲惨な事故

—— 昨年 の 県 内 交 通 事 故 ——



▲路面凍結 スリップ事故にご用心

千葉県内の交通事故状況

年	事項	発生件数	死者数	負傷者数	死者数の順位
55		16,483件	432人	21,485人	3位
56		17,466	415	22,014	2位
57		16,829	369	21,482	9位
58		16,792	389	21,452	9位

御宿町内の交通事故状況

年	事項	発生件数	死者数	負傷者数
55		35	1	56
56		34	3	44
57		45	0	60
58		34	0	43

昨年一年間の、県内交通事故状況がまとまりました。

それによると、事故件数は五十七年に比べ減少しましたが、死者数は、二十人の増。死者数で全国ワースト九位と、依然、交通事故の多さを示しています。

御宿町では、発生件数が三十四件と、五十七年に比べて十一件の減少。死者も五十七年に続いてゼロと、大きな事故は発生しませんでした。

町では、今年も関係団体と協力し、交通安全施設の整備、交通安全思想の普及に努めます。町民のみなさんのご協力をお願いします。

▽交通事故巡回相談
2月22日（水）勝浦市民会館
午前10時～午後2時30分

道づくり

あなたの提案を募集します

わが国では、昭和二十九年に本格的な道路づくりが開始され、今年で三十周年を迎えます。

この間、経済成長路線の転換や価値感の多様化など、大きな変化を遂げ、道路づくりも新しい時代の対応が要請されています。

二十一世紀を目前にした今、今後の道づくりのあり方を探るために、広く国民の皆様から建設的な提案を募集します。

▽テーマ——道路に関すること。道路のあり方、活用方法、未来像、道づくりのアイデアなど。

▽応募規定——四百字詰原稿用紙十枚以上、三十枚以内

▽応募資格——十八歳以上の方

▽応募期間——昭和五十九年四月三十日（当日消印有効）

▽賞

- ・特選 一名（賞金五十万円、建設大臣賞状）
- ・佳作 十名（賞金五万円、毎日新聞社賞状）

▽作品の送り先
東京都千代田区一ツ橋一の一
毎日新聞社企画センター

「道づくり提案係」

▽主催／日本の道を考える会
後援／建設省、毎日新聞社
協賛／（株）日本道路協会

省エネを考える

小さな工夫で暖かな暮らし

〈2月には省エネ月間〉

ちよっとした工夫が、大きくモノをいう——
こんな場合がよくあります。
住まいの省エネルギーの第一歩も、わたしたちの小さな工夫から始まります。
まずは、今の住まいで、エネルギーがムダなく、効率的に使われているか、効率的な暖房が

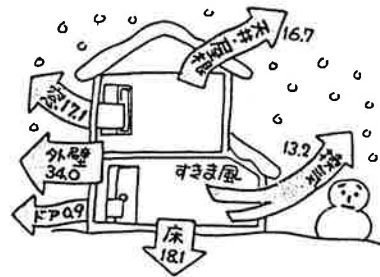
なされているか、チェックしてみましよう。

▽暖房機は、部屋の大きさに合ったものを使っていますか。
▽カーテンやブラインドを上手に利用して、日差しを取り入れたり、熱を逃がさないようにしていますか。
▽ドアや窓から、すき間風が入ってきてはいませんか。

このほかにも、カーベットの敷いたり、暖房器具の置き場所を工夫するなど、住まいの暖房「チェックポイント」を考えてはいかがですか。

熱の逃げ道をシャットアウト

図でみるように、屋根・天井、壁、床から約七割の熱が戸外へ逃げてしまいます。省エネルギーの基本は「去る熱を逃すな」。天井や壁、床に断熱材を入れたり、窓に二重サッシや複層ガラスを使って熱の逃げ道をシャットアウトしてしまいましよう。



住宅から逃げる熱の割合(%)

断熱材を入れると、暖房に必要な燃料費は半分以下、冷房のため

の電力も約三割節約できます。さらに、室内の上下の温度差が小さくなったり、結露がでにくくなるなどのメリットもあります。

このほか、給湯設備を省エネルギー型のものにしたり、太陽熱を利用したソーラーシステムを取り入れることを、検討してみることでもよいでしょう。

なお、断熱構造化工事や省エネルギー型設備を設置する場合は、住宅金融公庫の割増融資(新築時)や住宅改良融資が受けられますので、ご利用ください。

空気が乾いています

山火事は人災!

山火事は、三、四月ごろの春先に多く発生します。これは、枯葉が地上に積もり、下草も枯れている上、空気が乾燥し、季節風が吹くなど、この季節に山火事が起こりやすい条件が重なっているためです。

山火事の起火原因は、最近五年間(五十七年まで)のデータでみると、たき火の火の不始末が全体の三三・九パーセントと最も多く、以下、たばこ(二一・六パーセント)、火遊び(九・四パーセント)などとなっています。

これらの数字からもわかるように、山火事は自然現象ではなく、人間の火の不始末が引き起こす「人災」と言えるでしょう。大切な「緑」を灰にしないためにも、山で働く人や行楽で山に行く人は、必ず次のことを守るようにしてください。

○風の強い日や空気の乾燥しているとき、または枯れ草などがある場所では、たき火をしない。
○たき火の場所から離れるときは、完全に消火する。
○たばこの吸殻は、必ず消す。
○車からたばこの吸殻を投げ捨

テレビの防災キャンペーン

消防庁では、次の放送局で毎週「防災キャンペーン」を行っています。

ご存じですか 防災ミニ百科	そのときあなたは? くらしの中の防災
日本テレビ(NTV)	フジテレビ(CX)
午前11時25分~30分	午前9時55分~10時
2月16日 避難器具の扱い方	2月18日 やけどをしました!
2月23日 春の火災予防運動	2月25日 火事に気をつけましよう
3月1日 山火事はなぜ起こる	3月3日 高層ビルの火事は?
3月8日 山火事から逃れて	3月10日 地下街での火事は?
毎週木曜日放送	毎週土曜日放送

てない。
○子供に火遊びをさせないよう注意する。
○火入れの許可は、必ず受ける。
※火入れをするときは、場所、日時、消火設備などを記入した所定の申請書を、市町村長に提出する。

出することになっていきます。また、火災とまぎらわしい煙ある行為をする場合にも、町長あてに、届出書を提出してください。(総務課消防係)

法律違反です



野生鳥類の卵採取

近年、自然環境の破壊などにより野生鳥類が減少しています。これから春先にかけて、鳥類が繁殖し、卵を産みおとすシーズンに入ると、この貴重な卵を採取する人たちが、みられるようになります。

この野生鳥類の卵を採取する行為は、法律で禁止されており、違反した場合は、一年以下の懲役または、三十万円以下の罰金に処せられます。くれぐれもご注意を。(夷隅支庁産業課・町産業建設課)

百三十五人が二十歳の旅立ち。
昭和五十九年御宿町成人式は、
一月十五日、公民館で開かれま
した。

今年成人式を迎えたのは、昭
和三十八年四月から、昭和三十
九年三月までに生まれた若者た
ち。

高梨町長や来賓の方々のあい
さつの後、新成人に町から記念
品（印鑑）が贈られました。ま
た、新成人を代表し、大野吉弘
君と芝井呂江さんが、二十歳の
抱負を発表し、社会人としての
スタートをきりました。

「はばたけ若人」 135人がはたちの旅立ち



「二十歳の抱負」

人生の大きな節目



六軒町 芝井 呂江

成人、それは社会において認
められた行為能力をもつ人格で
ある。

二十歳を迎えたわたしたち
は、いろいろの権利が与えられ、
それと共にさまざまな義務も果
さなければならなくなりました。
その重要なひとつに、選挙権
があります。

多い人では、既に三回の選挙
に参加していますが、果してそ
れは、自分の納得した、確たる
ものであったかどうか、という
ことになる、自信の持てる人
は決して多くはない、と思いま
す。

しかし、選挙権をもって政治
に参加するということは、わづ
かながらでも、自分の意志が、
国の在り方を決めてる事にな
るので、責任の重大さを
感ぜずにはいられません。

一方、二十歳とはいっても、
まだ、子どもの延長であり、特別
変化があるものでもない、
実感が湧かない、というのが本
音です。

しかし、社会の人々から祝福
をうけ、成人の日を迎える自分
たちの幸せをかみしめ、この人

生のひとつの大きな節目に、心
を新たに考えたいと思います。
わたしたちのいま置かれてい
る所は、自分をより一層人間の
に成長させるための跳躍点であ
る、と思います。



岩和田 大野 吉弘

親を越える人間に

わたしたちが生をうけた、昭
和三十八年は、日本国中が、高
度経済成長に向って、力強く動
き出した時代であり、御宿でも
この頃を一つの転機として、第
一次産業から、観光主体の第三
次産業へと育成が図られ、観光
の町・御宿の基礎づくりが始ま
った、と聞いています。

それから二十年、わたしたちは、
御宿の観光と共に成長し、豊かな
自然環境と、温かい町の人々、つ
き事のない両親の愛情に包ま
れ、育ち、本日こうして、成人の日
を迎える事ができました。

変速スピード時代ともいえる現
代社会の歯車に対応して行くに

いわたしたちですが、現実を見
つめ、自分のおかれている立場
をも一度考え、大局的な視野
をもって、これからの人生を慎
重に歩んで行きたいと思いを
ます。

また、他人の犠牲の上に立っ
た自分だけの幸福を求めるので
はなく、社会全体が幸福になる
ように努力し、名実ともに成人
になりたいと思います。

最後に、今日まで育てあげて
くれた父母、家族や友人の皆様
に、心からお礼を申しあげます。

は、どうしたら良いか、という事
を、常に考えながら研鑽を積み、よ
り一層友情を深め合い、協調しあ
って、社会人としての道を着実に、
歩んで行きたいと思っています。

私は今、両親が築いた家業を
継ぐため、懸命に修業し、親を
越える人間になりたいと考えて
います。

進む道は、それぞれ違います
が、自分の選んだ道を成功させ
るためには、一人ひとりがしっ
かりとした「自覚と責任と目標」
を持って、前進して行かなけれ
ばなりません。

わたしたちの素晴らしい郷土・
御宿の発展を願ひ、皆様への感

謝を持って、成人の言葉といた
します。

二十歳に なったら 国民年金

二十歳になったばかりなのに、
年金の話なんてと思うかもしれ
ません。

しかし、年金はお年寄りだけ
のものではありません。

年金は、お互いに協力し合っ
て、将来に備える「貯金」であ
ると同時に、交通事故など不慮
の場合に役立つ「保険」なので
す。日本に住んでいる二〇歳か
ら五十九歳までの人は、八種類
ある年金のどれかに入らなけれ
ばなりません。

従業員が五人以上の会社や役
所、学校などに勤めて給与をも
らっている人は、厚生年金、共
済組合といった年金に自動的に
加入しています。

しかし、それ以外の、例えば
自営業の人などは、はたにな
ったとき、自分で手続きをして
「国民年金」に加入します。

※国民年金についてのご質問、
ご相談は、お気軽に町住民課年
金係までお問い合わせください。

防災の誓いも新たに 消防団出初式

昭和五十九年御宿町消防団出初式が、一月七日、須賀駐車場で開かれました。

岡村消防団長の訓示の後、各分団によるポンプ操法や分列行進などを披露。また、清水川を水源に放水試験も行い、今年の活躍を誓いました。

なお、今年の出初式で表彰を受けた分団は、次の方々です。
○昭和五十九年御宿町消防団出初式表彰者(敬称略)

千葉県知事功労章

本部指導部長 島津義忠

竹原光男

千葉県知事精勤章

第四分団分団長 渡辺英夫

第二分団分団長 米本源一

本部ラッパ隊長 中村徳治

夷隅支庁長章

第六分団副分団長 鈴木忠義

第八分団分団長 君塚和徳

第十分団分団長 新井由紀男

千葉県消防協会功労章

本部訓練部長 井上政弘

千葉県消防協会精勤章

第三分団分団長 鈴木昭之助

第六分団 " 井上鉄夫

第七分団副分団長 岩上日出男

千葉県消防協会夷隅支部長功



▲服装点検をうける

功章

第三分団副分団長 長谷川充行

千葉県消防協会夷隅支部長精勤章

第七分団分団長 土東信夫

第四分団 " 吉清輝雄

第一分団分団長 米本 勝

第十分団 " 佐藤昭弘

御宿町長功労章

第一分団班長 岩瀬昭洋

第二分団 " 渡辺芳雄

第三分団 " 鈴木正義

第四分団副分団長 大谷信之

第六分団 " 井上定雄

第七分団班長 高田 悟

第八分団副分団長 吉野重男

" 吉野善孝

" 吉野善孝

お宅の電話は事務用？住宅用？

農業従事者の電話利用種別について

日ごろ電報電話をご利用いただきありがとうございます。

電話の利用種別には、事務用と住宅用があり、それぞれ事務用、住宅用の基本料金が適用されています。

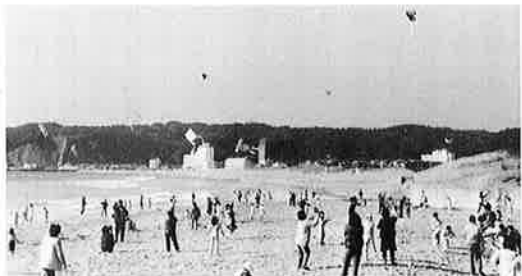
その区分は、電話設置の申込の際に、お客さまから電話設置場所の態様をお聞きして、電話局が設定しています。

農業に従事されている方の電話利用種別については、規模が大きいもの、商的色彩があるものは事務用、その他は住宅用としています。

具体的には、次のいずれか一つに該当する場合、事務用が適用されます。

○職業別電話帳への掲載、五十音別の電話帳への職業併記、もしくは個人名義以外の名義によ

- | | | | | | |
|------------|------|--------------|------|----------|---------|
| 第十分団副分団長 | 石井芳信 | 第六分団 | 滝口和廣 | 第三分団副分団長 | 北村 智 |
| " | 石井幸夫 | 第七分団 | 江沢武夫 | " | 班長 江沢重一 |
| " | 新井 明 | 第八分団 | 吉野 博 | " | " 鈴木正義 |
| 本部ラッパ隊長 | 井上功一 | " | 吉野 好 | " | 団員 石井義雄 |
| 御宿町消防団長精勤章 | | 第十分団 | 吉野泰成 | " | 木原 剛 |
| 第一分団副分団長 | 石井一男 | " | 浅野秀雄 | 第十分団副分団長 | 佐藤茂雄 |
| 第二分団 | 越川芳範 | " | 吉野良典 | " | 関野秋雄 |
| 第三分団 | 高山泰助 | 本部ラッパ隊長 | 吉野信雪 | " | 渡辺栄一 |
| 第四分団 | 玉川 勉 | 御宿町消防団長特別功労章 | | " | 渡辺晴雄 |



▲親子の力作が新春の空に舞う

あがった 手づくりの凧

一月九日、岩和田海岸で親子凧あげが行われました。

これは、昨年十二月に岩和田小学校で開かれた、親子凧づくり教室で製作した和凧を、新春の空にあげようというもの。

子どもたちは、砂浜を走って手作りの凧あげを楽しみました。

新たに四つの町指定文化財

一月十一日付で、夷隅郡教育委員会から次の四件が御宿町指定文化財として認定されました。そこで、新たに指定された文化財の内容を、数回に分けてご紹介します。

【今回指定された文化財】

- 千人塚供養塔（久保・妙昌寺）
- 十王堂のえん魔胎内像、十王像（六軒町区）
- 伊勢参宮絵馬（上布施・八幡神社氏子総代）
- 真常寺・石塔（上布施・真常寺）

おんじゅくの文化財①

千人塚・供養塔

昨年、町広報の「おんじゅく探訪第三回（七月号）」に「元禄年間の大地震」の見出しで、千人塚供養塔についての記事が掲載された。

○町文化財指定申請書の解説文から

千人塚の由来

（要旨）

今回、町指定文化財として認定申請をするため、昨春秋に再三、町史編さん室川城氏ほか、町史編さん委員の協力を得て、文化財審議委員との合同調査、研究を行い、次の結論に達した。

十二月十三日、町文化財審議委員会の議決を経て、同日付で十三番目の御宿町文化財として指定するように、郡教育委員会に申請書を提出したところ、他三件（後述）共々認定された。

そこで、従来誤り伝えられた諸説、並びに広報の記事中の誤り訂正を兼ね、お知らせします。

新町の共同墓地を「千人塚」と呼ぶようになったのは、「元禄十六年十一月二十二日（一七〇三年）午前二時大地震発生。未明、外房九十九里沿岸各地に大津波来襲。未曾有の大被害をこうむり、死者も数千人と伝えられているが、なかでも御宿郷は、波高八メートルにも及び、被災郷村中、最大被害をこうむり、夥しい死者を出した。よって、死屍を集め「墳」を築いた」とに起因する。

供養塔の由来

墳上一基の宝篋印塔の供養塔が建立されているが、よくよくこの供養塔の創始をねるに、

「慶長六年（一六〇〇）、同九年、同十九年、寛永四年（一六二七）、同十九年と、打続く巨大地震とこれに伴う津波禍を身をもって体験した諸郷八百余人、湯殿山大権現に大誓願。

向後の災禍の絶無をの悲願を神仏の加護にひたすらすがり、千日念仏の難行を敢行。そして満願の日、すなわち正保三年（一六四六）三月、全講八百余人、当郷・袴山に大集合、法要念仏大合誦裡に、供養塔が除幕された」とものと思う。

にもかかわらず、非情の災禍は跡を断たず、明暦元年（一六五五）、延宝五年（一六七七）、そして史上最大級の前元禄十六年の大地震が起った。

このため、袴山より既設の供養塔を千人塚に移築したものであって、もとより、単一供養塔でなく、総合包括の複合供養塔である。

塔の高さ二百三十六センチメートル、材質は硬く、仙台地方産石と専門家は言う。

碑面刻字は、正面に「湯殿山大権現、右側面「人数諸郷八百余人」、碑陰「正保三年丙戌三月日、左側面「千日念仏成就所」とある。

〔付記〕

1、長生、山武沿岸郷村には、小規模の元禄津波被災の供養塔碑が見受けられるが、夷隅では殆んど見ることがない。

これは、千人塚の供養塔が、諸郷村共通のものであり、しかも他にその比を見ない立派な供養塔を既に持ち、同類の災禍のためなれば、と判断する。

2、塔正面の梵字は、「ウン」。これは、大誓願の意。湯殿山大権現に大きな誓いを立て、心願するの意味と解する。

3、千日念仏。来る日も来る日も、一日も休まず欠かさずの千日とあっては、その苦行が思いやられる。一日の労働を終えてからの毎夜の念仏だったろうが、そんな毎日が二年九月月である。

4、碑文の千日念仏成就所の

「所」の一字。成就とだけならば、疑問をもたないが、当初、解明に苦しんだ一字であった。

それがまた、解明後全体解明を円滑にしてくれた一字だったし、わずかに残る伝承の裏付けともなる文字で、供養塔建立の場所、すなわち「袴山」を意味する。

5、最大被災の当郷御宿。復興に追われ、記録する暇もなかったものか、わずかに「妙音寺過去帳」に記されているのみである。

その全文を記すと、「干時、元禄十六歳癸未霜月廿二日の夜四ツ時分より九ツ時分に大地震、男女死する者其数余多也。

夜の九ツ過ぎより夜明に至るまで、津波三ヶ度にて入、地縁の人十五人余水流にて死す。

当時中興開基賢者法印幸順、五拾七歳の時分也」

辻、地縁とは、住む地にいる縁故関係者のこと。

以上で、供養塔についての稿を終えるが、前述した町文化財指定の三件は、十王堂のえん魔胎内像並びに十王像（指定番号十四）、上布施・八幡神社の伊勢参宮絵馬（番号十五）、真常寺石塔（番号十六）である。

これらについても、追って紹介する予定である。
（文責、町文化財審議委員会 議長 片岡要）



▲13番目の町指定文化財になった千人塚の供養塔

〈なつかしの風景〉



今昔
まさに

岩和田 石田 行雄

この写真は、昭和のはじめの頃と思う。岩和田には、港と言
う港が出来ていなかった。
出漁する漁師たちは、岩礁の
波とみちを争っては、岬角に回
って漁に出たものだ。
そのため当時の漁船は、ほと
んど浦の浜に集中され、特に鯛
漁の船は、この浦の浜か、岬鼻
の船谷付近に多く水揚げされ、
豊漁の大漁旗や万祝着で、村は
活気に賑わったものである。
そのほか、写真のような海老
網稼業である。夏の昼下りとも
なるが、みんな照り続く西日を
浴びながら、網を舟に繰り込む。
そして、けさの漁獲に花を咲か

せては、さてこれからの漁場
の選策に頭を痛め、明日の大漁
をひそかに願っているのである。
舟は「三枚はぎ」と言って、
海老網の舟では一番大きな舟で
二丁艀・三丁艀で、よく波の高い
舟みちを漕いで出漁したものだ。
そして夜明けを待って、家族た
ちは一斉に浦の浜に出迎え、夫
の帰舟を祝し、これから網の草
取りという一家の一日が始まる。
また、水揚げされた海の幸に
はどことなく寄ってくる朝の観
光客の眼を楽しませてくれた。
なお、砂に捨てられたイソツピ
イ（磯蟹）やガラガラ（やどか
り）などを拾うのに、子供げん

かをよくしたものである。
やがて昇る太陽に、丘に干さ
れた海老網は竹に架けられ、浦
浜一面は豊かな網に満され、そ
の中で遊んで、私たちはよくし
かれたものである。その想い
出は、まだ遠くはない。
また、走る千鳥と走りながら
美しい風紋に足跡を残して、小
高い砂丘に登る。写真のように
地曳舟が一つ置き残されている。
何か海にむかって語りを求め
ている。さびしく、こんにちあ
るを思っているであろう。
とにかく、地曳の鰯のたたき
はうまい。盃には天下一品……
それが御宿の素朴な味……びん
びん跳ねて、きれいな金の砂を
つけた小鰯。もうその面影は、
どこかに消えてしまった。
また、ところどころに砂に埋
もれた民家。その四辺に咲く浜
屋顔、月見草、人恋しくそろっ
て咲いている。
そして風に戦い、砂に挑んで
幾星霜。その自然の風景は、多く
の画人、詩人に親しまれていた。
天恵の一湾をかかえた御宿町。
白砂のニキロの長汀曲浦。これ
は、いつの代も「御宿の顔」であ
る。
長汀は変らねど、年々曲浦は
変化している。貴い砂は、減っ
てゆく。その現象は、私ひとり
の寂しさではない。

おんじゆく俳壇

俳句教室

灰色の空底知れず雪生る
初日出靴に砂入れ帰り来る
新雪を踏むコキコキと唯ひとり
冬ざれやダムに選ばれさうな村
出初式霧の向うにラクダ像
軒水柱空の青さをとり戻し
古里や鯛なますの三ヶ日
冬至の灯入れて小店の土間を掃く
草を焼くほこりまみれの初仕事
風折れの花つけすぎで黄水仙
こぼれ陽に若竹の色みな清し
雪のみち子はしっかりと、つかみ
乗初めの漁師ら子らに銭をまく
積るかも知れぬこの雪みちいそぐ
灯を消してきく木枯と海の音
海光に人現はれて寒砂丘

市原 さき
嗟峨 通恵
猪鼻 ととき
佐藤 笑人
星野 倭子
今井 アキ
河崎 康代
吉田 子陽
河崎千鶴子
猪鼻 幸衛
宮口 二青
斉藤 月子
伊藤十九二
土井 久恵
岩瀬 京子
石田ゆき緒

短歌

しみじみとゆずの香匂ふ湯殿にて夫の背ながす無事祈りつつ
若き日を共に学びし友訪ね語りは盡きず潮騒の宿
仰ぎ見る空に白雲たゆたいて入陽の彩の沁みゆくところ
ときばきと暮の雑事を捌きゆく娘に足らいつつ古障子剝ぐ
新年を祝いて集う本堂の広間ゆるがす唱題の声
風除けて垣根に寄れば山茶花の赤き花びら重なりて散る
吾娘かへる日なれば紅き花かひてシユガーポットに砂糖をみたま
忙がしき明暮れ続きうた一つつくれず今宵も床に臥したる
筆さばき墨の香りは懐しき学ぶ書の道初春たのし
忘れ得ぬ遠き想ひに汲む酒の今宵窓辺に氷雨降りしく
市原かのゑ
小林 寿枝
栗原 清
君塚 正子
市原かのゑ
斎藤 月子
麻生 久子
滝口 君子
幸保ひさ子
小池 のぶ
平島 ふみ

ご利用ください (各種相談)

3月

相談名	月・日	時間	場所	備考
健康相談	3月1日		新久井青年館	どなたでも
乳幼児相談	3月13日	午後1時 30分から	公民館	一歳未満の方、 母子手帳を忘れずに
血圧相談	3月9日	午前9時 30分から	公民館	どなたでも
心配ごと相談	3月12日 22日	午前9時 30分から 正午	社会福祉 センター	民生委員、行政相談員、 人権擁護委員などが、 ご相談を受けます。
精神衛生相談	3月27日	午後1時 30分から	公民館	専門医がご相談に応じます。

※相談日は、都合で変更することがあります。その都度、有線放送などでお知らせします。

浄化槽の講習会

設置者は必ず受講を

し尿浄化槽設置者に対する講習会が、次の日程で開かれます。

河川などの水質汚濁を防止するため、浄化槽の適正な使用、保守点検について理解を深めていただくためのものです。

設置者は、講習会受講カードを持って、必ず受講してください。初めて受講される方には、会場でカードを交付します。
○日 時 2月22日午後2時

○場所 御宿町公民館

「歳末助け合い募金」実績報告

昨年十二月、各区のみなさんのご協力をいただきました。歳末助け合い募金は、百四十万四千六百六十六円という前年度を上回る結果となりました。みなさんからの温まる善

表彰

▽一月四日、新年祝賀式の席上御宿町表彰規定により、次の方々に町長から感謝状が贈られました。

○御宿町農業委員会委員として十五年以上在職し、農政に貢献。久保二一四三 井上尚雄氏

○町職員として、二十年以上在職し、町行政に貢献。企画調整室長 新井和夫氏 御宿保育所長 吉野富美子さん 保母 君塚綾子さん

▽夷隅郡統計研究会会長表彰 上布施一三四二 井上賢一氏

久保二一五九 吉野 裕氏 久保二一五九 松本富夫氏

〃 二一〇二 岩瀬政義氏 高山田一〇七二 滝口和広氏

統計調査員として、活躍 六軒町 渡邊 早希 義章

新町 渡邊 早希 義章 久保 白鳥麻衣子 登

須賀 君塚菜奈美 弘行 須賀 君塚菜奈美 弘行

岩和田 関谷 知恵 利一 岩和田 関谷 知恵 利一

上布施 関野 健介 幹夫 上布施 関野 健介 幹夫

十二月届 男4 女6 計10 十二月届 男4 女6 計10

区名 死亡者 須賀 君塚 健介 幹夫

濱 渡邊 健介 幹夫 濱 渡邊 健介 幹夫

久保 井上 千代 久保 井上 千代

善意

○岩和田老人クラブのみなさんは、今年も雑きんを作り、岩和田保育所に寄贈。

○新町二三一番地鈴木隆子さん 家庭奉仕員の訪問世帯に、化粧石けんを寄贈。

紙上にて厚くお礼申しあげます。



★ ★ おめでた ★ ★ 十二月届 男4 女4 計8

区名 出生児 保護者 須賀 君塚菜奈美 弘行

高山田 滝口 達雄 登 高山田 滝口 達雄 登

久保 白鳥麻衣子 登 久保 白鳥麻衣子 登

新町 渡邊 早希 義章 新町 渡邊 早希 義章

六軒町 渡邊 早希 義章 六軒町 渡邊 早希 義章

岩和田 関谷 知恵 利一 岩和田 関谷 知恵 利一

上布施 関野 健介 幹夫 上布施 関野 健介 幹夫

十二月届 男4 女6 計10 十二月届 男4 女6 計10

区名 死亡者 須賀 君塚 健介 幹夫



▲雪のメキシコ公園

人口	
2月1日現在	
男	3,931人
女	4,348人
計	8,279人
世帯数	2,461世帯

六軒町 小松 照
岩和田 大石 彦作
〃 〃 鶴岡 茂男
〃 〃 末吉 繁夫
実谷 吉野 さく
上布施 吉田 初雄

74 89 63 55 69 43

発行責任者 千葉県御宿町 高梨 秀治
編集 総務課広報係